科目ナンバリング	U-LAS20 10001 SB48						
授業科目名<英訳>	英語リーディング ER14 1J3 English Reading			担当者所属職名・氏名	非常勤講師 塩谷　直史		
群	外国語科目群		分野(分類)		使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・後期	曜時限	火4	配当学年	1回生	対象学生	全学向

[技能領域]

アカデミックリーディング

[授業の概要・目的]

この授業の目標は、英文を読解する能力を高めていくことであるが、語学的な面での向上を図るだけではなく、論文の持つ緻密で高度な論理構成を把握する力をつけるように努めていきたい。現代社会の様々な問題を論じた論説文を教材として使用し、一つの論文を数回かけて丁寧に読んでいく。

[到達目標]

英文の意味を正確に読み取ることにとどまらず、英語論文の持つ表現やレトリック、論理構成を学び、今後様々な英語論文を読んでいく、あるいは書いていくための素地を作る。また現代の社会問題について理解を深める。この授業を通じて、単に文の意味を取るということにとどまらず、criticalに読んでいく姿勢を身に付けることをめざす。

[授業計画と内容]

第1回　イントロダクション　教材を配布し授業の進め方について説明する。
第2-4回　英文記事の講読①[人権]　以降は配布した英語論文を毎回数ページをめどに精読していく。

第5-7回　英文記事の講読②[法律]
第8-10回　英文記事の講読③[雇用・経済]
第11-14回 英文記事の講読④[世界情勢]
第15回　期末試験
第16回　フィードバック

*各回のトピックは暫定的なものなので変更することもありうる

授業の進度を見ながら、可能であれば関連する文献や音声教材なども投入して、より発展的な内容にしたい。精読が中心となるが、scanning, skimming など各種のリーディング・スキルについても折にふれて説明する。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

英語リーディング ER14(2)へ続く↓↓↓

英語リーディング ER14(2)

[成績評価の方法・観点]

授業を5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。
授業活動・参加度　　30%
授業内小テスト(毎回)　30%
期末試験　　40%

[教科書]

使用しない
担当者がハンドアウトを配布する。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

毎回指定されたテキストを、辞書や参考図書などをよく活用し、精読した上で授業に臨むこと。テキストに関連した補足的な課題が出されることもある。

[その他（オフィスアワー等）]

授業内で指示する。

[主要授業科目（学部・学科名）]